

## ■ 6月市議会の様子をお伝えします

### 主な質問内容

最新の地元との関係や状況は？

### 市の答弁内容

市議会6月定例会が開かれました。一般質問では、ミックス事業等について、3人の市議会議員よりご質問いただき、大山市長らが答弁しました。

#### ● ただ「反対」と言われるのは残念の極み

- ▶ 4月21日の市長出席の話し合いなど、理解を得られるよう努力しています。
- ▶ 今はまだ、事業の説明を聞いていただけていません。
- ▶ 事業内容を聞いていただくことなく、反対と言われるのは残念の極みです。

#### ● 今後も誠意をもって理解が得られるよう努力します

- ▶ 市長出席のうえでの再度の話し合いの場を、6月4日に依頼しました。
- ▶ 今後も先進施設見学会を計画していきます。(ミックス事業ニュース No.3 等で開催の案内済み)
- ▶ 誠意をもって、理解を得られるよう粘り強く努力していきます。

地元の了解なしに着手しませんか？

#### ● 早期に環境現況調査の実施が必要

- ▶ 今後も、地元の理解が得られるよう、また、説明会の開催に向け努力します。
- ▶ 環境現況調査の結果を踏まえて行う環境影響評価は、地元の皆さまへ事業内容を説明するのに必要なものです。
- ▶ 事業の必要性から、早期に環境現況調査を実施していく場合もあります。

当時の市の対応は「約束」ではないか？(多目的グラウンドを作る約束をしたのでは？)

苗木浄化センターに隣接した「残った土地」



#### ● 説明も約束もしていません

- ▶ 将来的に変更が容易な「浄水公園」として事業認定を受けました。
- ▶ 「多目的グラウンド」は、「浄水公園」で整備できるメニューのひとつです。
- ▶ 既に整備済みの「浄水公園」は、県の補助金で用地を買いましたが、残った土地(ミックス事業選定地)は、市の単独費で買いました。
- ▶ 「浄水公園」を整備後に残った土地は、事業認定上は「多目的グラウンド」としてありますが、地元へ図面の提示も説明もしていないため、約束したものではありません。

「ミックス事業ニュース」の発行目的は？

#### ● 広く市民の皆さんへ理解していただくためです

- ▶ 津戸、三郷の方々も含めて、広く市民の皆さんの疑問にお答えし、理解していただくために発行しています。

## ■最先端の汚泥や汚水の処理施設を視察しました

市は、これまでに5箇所の先進施設の視察へ行きました。当市の老朽化した旧式の汚水処理施設に対し、最新施設の綺麗さや臭いの無さに驚き、設備がとても周辺環境に配慮されたものであると実感しました。

**バキュームカーの出入り** 二重扉や大型換気扇で臭いが漏れないよう配慮されています。



車が来ると扉が自動で開きます。

扉は自動で閉まります。



奥に2枚目の自動ドア。



ここでし尿や汚泥をタンクへ投入。



帰りは反対側の自動ドアから出ます。



**資源のリサイクル**

汚泥からはリサイクル肥料ができます。



肥料は、自動で袋詰めされロボットが整理。

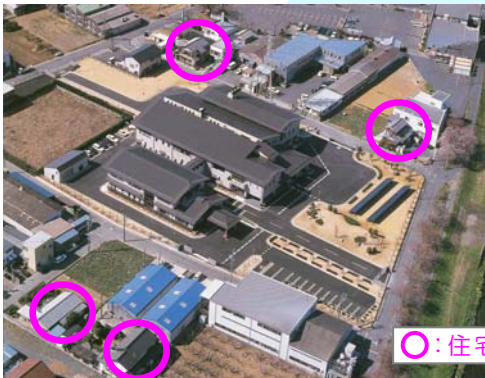
臭いは、大きな換気扇で吸引して脱臭装置へ。



高度な脱臭処理装置で施設内の臭いはすべて脱臭します。

**周辺環境への配慮**

豊川市のアクアクリーン佐奈川



○:住宅



北名古屋市の鴨田エコパーク  
環境に配慮した最先端の設備が満載でした

豊川市のし尿処理施設では、隣接の住宅からも苦情はありません。

**施設の管理・監視**



集中監視室では施設内すべての状況が一目で把握できます。

排水の水質など、日々検査して監視します。



## ■夏と冬に環境現況調査を実施する必要があります

将来、施設を整備した後に、周辺の生活環境に悪い影響を及ぼさないよう、現在の快適な生活環境を維持できるような施設にするための調査です。ご理解、ご協力をお願いします。

**環境現況調査**



今の環境状態を測定

**環境影響評価**

施設が及ぼす環境影響を予測

周辺の生活環境に影響しない施設を計画

**結果説明**

地元へ結果を説明します

**臭いは外に出しません**  
環境現況調査を実施します  
環境影響評価を実施します  
二重扉を設置します  
脱臭設備を設置します

- ムダなコストを削減し皆様の税金を大切に活用します。
- 近隣住民にとって迷惑となるような施設は建設しません。
- 資源循環を促進し環境にやさしい中津川をめざします。

問い合わせ先 水道部下水道課 0573-66-1111 (内線 520)